

川端宇兵衛 生誕200年記念講演

忠次の時代を生きた

郷土の先覚者川端宇兵衛と 八幡沼(新沼)をめぐる概要

上植木水利環境研究会

日 程	22年2月7日
場 所	殖蓮公民館

掘り抜きトンネル調査風景
貴重な文化遺産



川端宇兵衛 関係図

神谷 田沼家

上植木 川端家

田沼城七

妻

川端幾右門広忠

妻

長男
福次

婿 養子

宇兵衛
広光

初代宇兵衛

娘

宇兵衛
隆久

二代目宇兵衛

嘉永7年(1854年)上植木村の絵図



八幡沼の碑末尾の漢詩訳（瑞庵祐願作）

赤城の水は 流れて粕川となる
沼を鑿ちて 百姓頼全を蓄える
父老感涙す 稲苗色あざやかなればなり
数邑抃舞（べんぶ）す 将に民田溉（みち）たり
宇兵衛翁の徳 後の子孫に傳う





八幡沼工事に200両の元金を出した
新井仁左衛門の名が残る華蔵寺本堂欄間の彫り物

昭和9年 八幡沼改修工事



八幡沼改修工事(昭和9年完工)



先の見えない混沌とした現代
そんな時こそ
歴史に耳を傾けよう

新沼：又は八幡沼と称す。上植木大間々道の左側に在り。
土居敷四千四百坪。文久二年(ママ)開鑿。
地下隧道数十間を掘り粕川の水を引溜す。
沼の周囲老松櫻樹多く湖面に影を映し、風光明媚なり。
特に櫻花爛漫たるの節は杖をひくもの甚だ多し。

水利：本村は日本一田植えの遅き所と云ふ俚諺在り。
これ本村は大半天水場にして只大井戸より湧出する水と
増減定まりなき粕川と如上池沼水を以て
灌漑をなすのみなれば
其の水利の悪しきこと推して知るべし。

八幡沼 遠景(平成21年6月17日撮影)



八幡沼 中景(平成21年6月17日撮影)

周辺には緑豊かな里山の風景が残されている。
沼や水路には種々の水鳥が飛来し、魚や生物も多数棲息している。
農林水産省のため池百選に応募中。

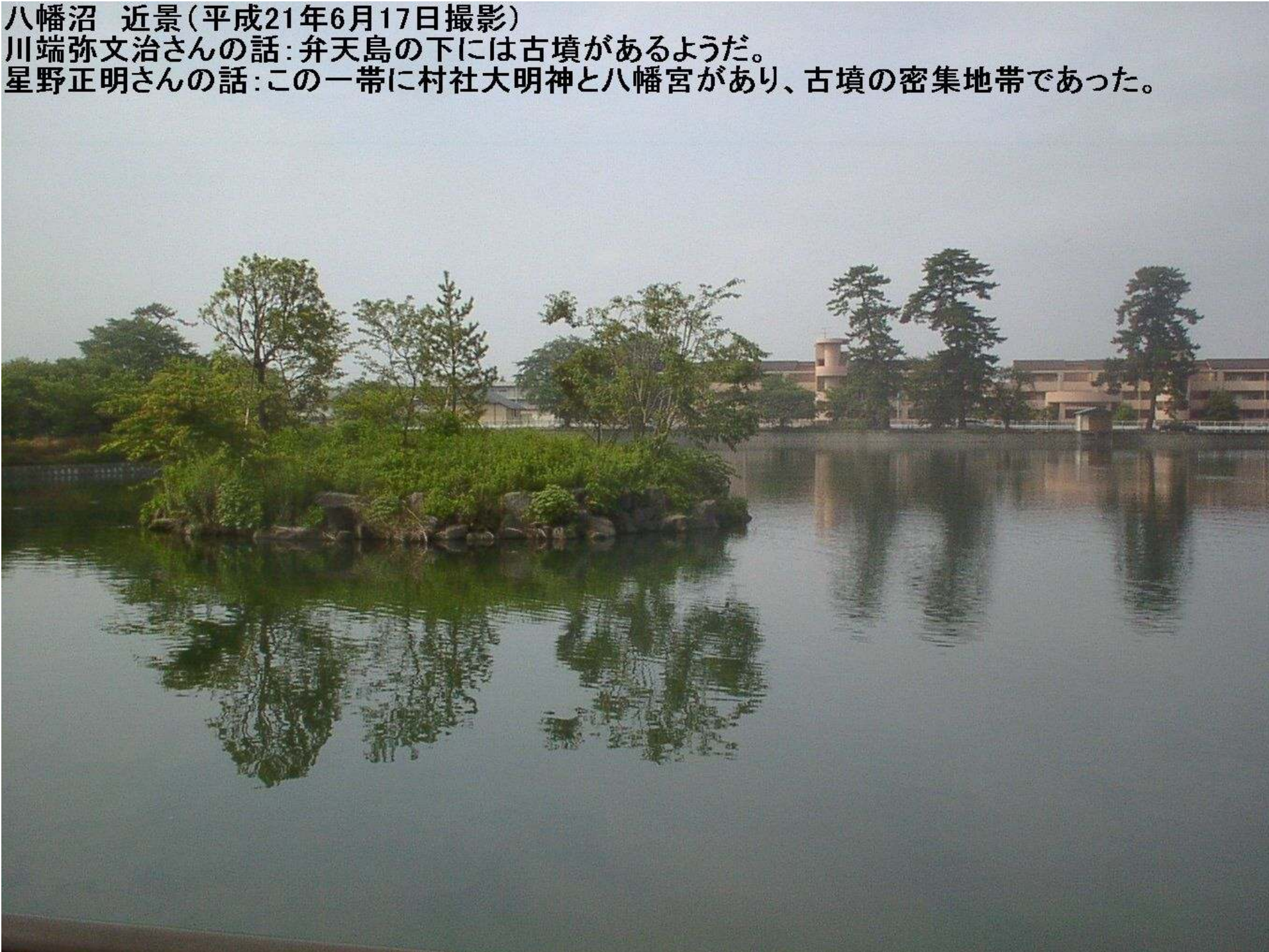
<http://www.maff.go.jp/j/nousin/bousai/tameike/index.html>



八幡沼 近景(平成21年6月17日撮影)

川端弥文治さんの話:弁天島の下には古墳があるようだ。

星野正明さんの話:この一帯に村社大明神と八幡宮があり、古墳の密集地帯であった。



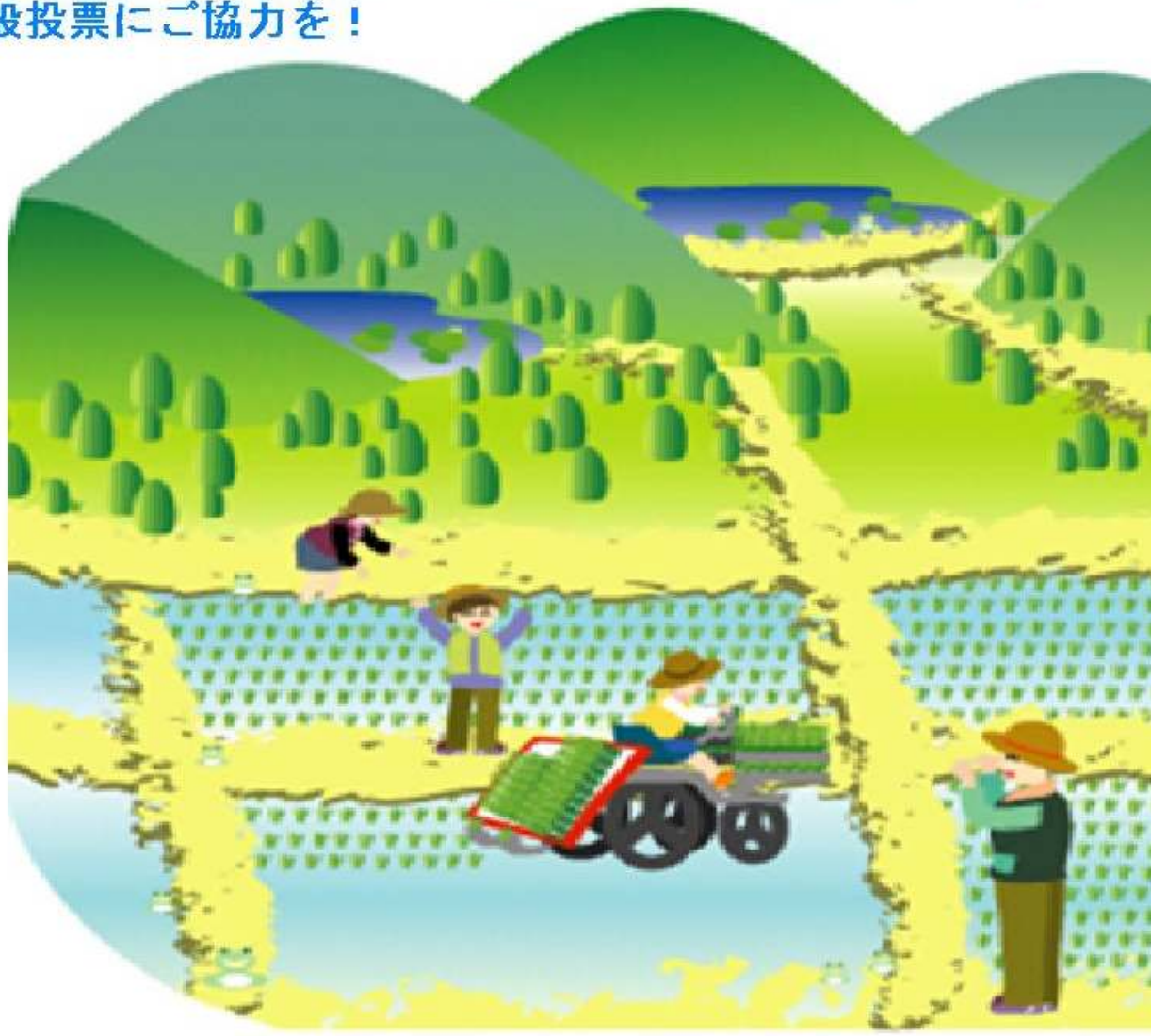
八幡沼の桜





水鳥が泳ぐ八幡沼

八幡沼が農林水産庁のため池百選候補に決定
一般投票にご協力を！





東関・・・八幡沼への取水口
2010/01/14



交通の要衝に位置する一ノ関





ぬまだ たんぼ
遠方の三和郵便局の南側に
御新沼があった。



伊勢崎市史跡の丸塚山古墳
古墳南方(左手)に赤沼があった。



貴重な古代からの田園地帯

付近には国の史跡指定を目指す三軒屋遺跡がある。
伊勢崎高校付近より北方を望む。右遠方はJAライスセンター。



岡田田んぼと権現山Y06



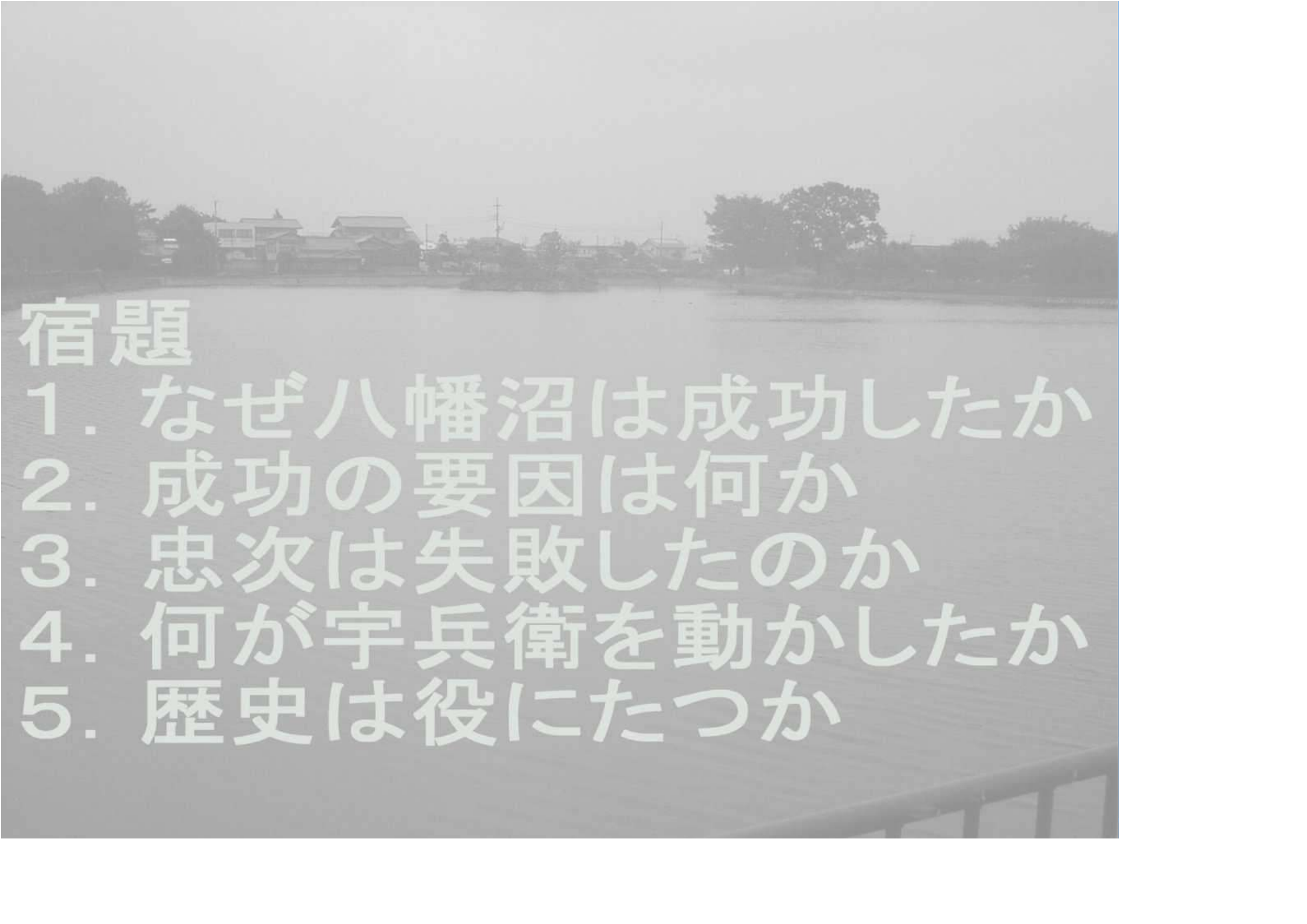
慶長18年(1613)に伊勢崎藩主となった稲垣平右衛門長茂が開鑿。
寛文5年(1665)より鯉沼と呼ばれている。

鯉沼の泥流し 群馬県 伊勢崎市

江戸期の出版物
「卯辰飢饉物語」の挿絵





A grayscale photograph of a wide river or lake. In the background, there are several houses and trees along the shoreline. The sky is overcast. The text is overlaid on the left side of the image.

宿題

1. なぜ八幡沼は成功したか
2. 成功の要因は何か
3. 忠次は失敗したのか
4. 何が宇兵衛を動かしたか
5. 歴史は役にたつか

関堀の15堰 配置

元水利組合長 鶴生川安太郎氏 聞き書き
星野正明 原図





郷倉: 葛飾区指定有形文化財
(天明の飢饉後建設: 食料蓄備倉庫)



春の八幡沼

あざやかに
堤に映える
さくらかな





ご静聴

ありがとうございました。